契約変更理由書

神戸市

工　事　名	鷹取南2号線波打ち解消工事

契約変更後の工事概要

作業土工	1式	排水工	1式
舗装工	1式	構造物取壊し工	1式
運搬処理工	1式	乱横断防止柵設置工	3.2m

設計変更の理由

（増額内容）

・歩道勾配を緩くするため、車道の影響範囲が広がり、車道舗装工の表層が数量増となった。

・沿道住民の出入りがあるため調整した結果、施工時間に制約が発生し、想定していた日数以上の日数を要した。また、交通管理者より誘導員の配置について指導もあり、当初より配置する人数が多くなる日もあった。
以上より、交通誘導員が数量増となった。

（減額内容）

・当初設計では車道の舗装構成を現況の舗装厚と同じ2層構造としていたが、既存の路盤材が水硬性スラグであることや、既存の路盤材に劣化が見られないこと、路盤材が堅固で撤去の際に生じる音と振動が周辺住民への影響が大きいと想定されるため、交通量に合った1層構造へと変更とした。これにより、車道舗装工が表層のみとなり、基層及び上層、下層路盤が数量減となった。

・上記より車道の基層以下の掘削が減工となったため、掘削及び処分費が数量減となった。

・当初設計では床版の高さ調整を行い、波打ち解消を実施する予定であったが、一部沿道住民の同意を得られなかったこと等から、一部の床版工を実施したため、数量減となった。

（その他）

・現地精査による数量変更が生じた。

以上により、工事費の契約変更が必要となる。